

と し さ い せ い せ い び け い か く
都市再生整備計画

ひ た ち お お み や え き し ゅ う へ ん だ い か い へ ん こ う
常陸大宮駅周辺地区(第5回変更)

い ば ら き ひ た ち お お み や
茨城県 常陸大宮市

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都道府県名	茨城県	市町村名	ヒタチオオミヤ シ 常陸大宮市	地区名	ヒタチオオミヤ エキシュウヘン オウ 常陸大宮駅周辺地区	面積	96.0	ha
計画期間	令和 3 年度 ～ 令和 8 年度	交付期間	令和 3 年度 ～ 令和 8 年度					

目標
■交通結節点の強化による駅を中心としたまちづくり ■駅周辺の道路整備によるアクセス向上 ■新たな交流拠点の創出による交流人口の増加
目標設定の根拠
都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用を考え方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) 本市は、5つの地域からなる多極型の都市構造を形成し、特に大宮地域は市民の約6割に相当する約2.5万人が定住している。大宮地域の中心に位置する常陸大宮駅は、鉄道・バスの交通結節点として機能し、駅周辺には市役所などの基幹的な公共施設、病院、福祉・介護施設などの市を代表する都市機能が集積しており、本市の中心的な拠点として、5つの地域における市民生活を支えている。 今後、市全体における人口減少が見込まれるなかで生活環境を維持していくためには、生活関連サービス施設や市を代表する都市機能を都市中心拠点である常陸大宮駅周辺で維持・確保していく必要がある。 常陸大宮駅・市役所周辺が将来にわたって市の中心地としてあり続けるため、多様な機能を集積し、広く市全体の生活利便性を支える本市の中心的な拠点の形成を図るとともに、常陸大宮駅周辺にある市民の暮らし・にぎわいを支える商業、医療などの生活関連サービス施設や公共交通の事業環境を維持・確保することにより、都市中心拠点への人口集積を推進していくこととする。
まちづくりの経緯及び現況
本市は、2004年10月に大宮町、山方町、美和村、緒川村、御前山村の2町3村が合併して誕生し、県北部の内陸地域に位置し、首都東京から北東に約100km、県都水戸市から約20kmに立地している。 鉄道としては、水戸市と郡山市を結ぶJR水郡線が市の東側を南北に走っている。 主要な道路は、一般国道118号、123号及び293号の国道3路線が放射状に配置され、本市と水戸市をはじめとした周辺都市を結んでいる。
常陸大宮駅周辺地区から市役所にかけては、市の中心市街地を形成する都市中心拠点として、業務・商業の集積により、地域経済の発展をリードしてきたが、人口の減少、市民の暮らしの多様化、土地利用の変化などにより、中心市街地の形成が大きく変わる中で、空き店舗が散在するなどの商店街の空洞化が進行している。また、狭あい道路の存在、通勤通学の送迎時における交通渋滞などから、市街地環境の改善や利便性の向上、安全・安心な居住環境整備が求められている。 こうした状況の中、現況が抱える課題・問題点の改善と解消を図るとともに、地域の特性を活かした個性豊かなまちづくりを推進するため、駅を中心とした交通拠点として駅東西の駅前広場、都市計画道路、駅舎改築などを一体的に整備計画し、東西の連携強化を図り、あわせて中心市街地の活性化や医療・福祉・商業機能の連携などのソフト事業の検討を行うことを目的して、平成29年3月に『常陸大宮駅周辺整備基本計画』を策定した。 また、「基本計画」の内容や関係機関との調整を踏まえ、具体的な事業を取りまとめた『常陸大宮駅周辺整備計画』を令和2年3月に策定し、常陸大宮駅を中心としたまちづくりを進めている。
課題
・現在、駅東口のみに駅舎、駅前広場が配置されており、狭小な駅前ロータリー、駐車スペースの不足等により、朝方の通勤通学時間帯の交通渋滞の解消が求められているとともに、西口からのアクセスが非常に悪い状況である。 ・現在の常陸大宮駅には、高速バスが乗り入れることができていない状況であり、駅の交通結節点の強化、利用者の利便性の向上を図るため、高速バスの乗降場が必要である。 ・駅周辺には4m未満の狭あい道路が多く存在しており、歩行車の安全性の確保、各地域へのアクセス向上が求められている。 ・『常陸大宮駅周辺整備計画』におけるゾーニングとして、駅西口の市役所、文化センター、図書館が集積している「公共施設ゾーン」、西口駅前広場、交流拠点を計画している西口の新たな顔となる「交流拠点ゾーン」、駅東口の旧商店街が残る「駅前商業ゾーン」、駅北東側の医療機関や福祉施設が集積している「医療・福祉ゾーン」などの駅周辺地域内の主要ゾーンを東西の駅前広場、自由通路により、連携、活性化を図ることが必要である。 ・子ども、子育て世帯が安心して遊べる公園が求められている。
将来ビジョン(中長期)
【総合計画】 常陸大宮駅周辺の中心市街地において、医療や福祉、買い物など、市民に対して高次の生活サービスを提供する都市中心拠点として基盤施設の整備や景観形成を図り、魅力ある市街地の形成を進めます。 【都市計画マスタープラン】 常陸大宮駅及び市役所本庁舎の周辺については、商業・業務、医療・福祉、行政、文化などの生活関連サービス施設の立地・集積を誘導します。また、周辺の道路について、歩行車の安全性を高めるため、歩車分離による歩行空間の確保やバリアフリー化を進めます。常陸大宮駅については、駅の利便性向上や市の玄関口の顔としてのイメージアップに向けて、駅舎の改築を進めます。また、常陸大宮駅の交通結節点の強化を高めるため、駅東口における駅前広場、駅西口における駅前交通広場、東西を連携する自由通路などの整備を進めます。 【立地適正化計画】 都市機能誘導区域の設定 ・エリア内の徒歩による移動性を考慮して、交通結節点となる常陸大宮駅を中心に一般的な徒歩圏半径800m以内を目安とする。 ・市役所、文化センター、図書館、総合福祉センターなどの市を代表とする公共公益施設の現在の立地状況を考慮する。 ・交通利便性に優れた市有地を有効活用するため、常陸大宮駅に隣接するまとまりのある市有地を包含する。

都市構造再編集支援事業の計画							
都市機能配置の考え方 ○市を代表する都市機能の集積地 ・多様な都市機能や交通結節機能が集積している現状を踏まえ、全ての市民の暮らし及び市外からの通勤・通学者の日常生活、市内外との交流などを支える市を代表する都市機能の集積地 ○まちなか居住を支える生活関連サービス施設の集積地 ・都市機能誘導区域内及びその周辺で暮らす子育て世帯、高齢者世帯、共働き世帯などの多様な生活が日常的に利用しやすい生活関連サービスの提供 ○観光・交流の促進地 ・市民、市外からの通勤・通学者、観光来訪者などの様々な移動を支える多様な交通機関同士を連絡する交通結節点							
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等							
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
市の暮らしの満足度	%	市の暮らし満足度割合の増加	交通結節点の強化による駅を中心としたまちづくり 駅周辺の道路整備によるアクセス向上 新たな交流拠点の創出による交流人口の増加	63.1	R1	64.3	R8
駅周辺の渋滞車両数	台/h	駅周辺のピーク時の渋滞車両数の減少	交通結節点の強化による駅を中心としたまちづくり 駅周辺の道路整備によるアクセス向上	39	R2	20	R8
駅周辺における交流人口の増加	人/12h	自由通路の歩行者・自転車交通量の増加	交通結節点の強化による駅を中心としたまちづくり 駅周辺の道路整備によるアクセス向上 新たな交流拠点の創出による交流人口の増加	164	R2	262	R8

計画区域の整備方針	
■交通結節点の強化による駅を中心としたまちづくり 立地適正化計画の都市機能誘導区域において構ずる施策「公共交通によるアクセス性の維持・向上」の方向性に基づき、‘常陸大宮駅の交通結節機能の向上’を実現するため、東口にのみ配置されている駅前広場の改修に伴う各車両の乗降場、駐車場、バスロータリー等を整備するとともに、西口に駅前広場を新設し、東口3割・西口7割の車両の交通分散を図り、朝夕の通勤通学時間帯の交通渋滞を解消する。西口広場は、高速バスの乗り入れを想定した乗降場を計画し、交通結節点の強化による利用者の利便性の向上を図る。 また、‘常陸大宮駅周辺の整備・活性化による拠点性の向上’の方向性に基づき、‘回遊性を高めるまちなか空間の整備’を実現するため、駅東口・西口を結ぶ新設自由通路により、西口の「公共施設ゾーン」、交流拠点ゾーン」、東口の「駅前商業ゾーン」「医療・福祉ゾーン」の連携の強化を図り、駅を中心としたまちづくりを推進させる。	方針に合致する主要な事業 【基幹事業】 道路：東口駅前広場、都市計画道路常陸大宮駅西口通り線（西口駅前広場含む）、都市計画道路常陸大宮駅東西自由通路線、市道11218号線（東口バスロータリー） 地域生活基盤施設：東口駐輪場、西口駐輪場、広場 高次都市施設：西口駅前広場観光交流センター 【関連事業】 街路事業：都市計画道路大宮停車場線
■駅周辺の道路整備によるアクセス向上 立地適正化計画の都市機能誘導区域において構ずる施策「常陸大宮駅周辺の整備・活性化による拠点性の向上」の方向性に基づき、‘道路ネットワークの強化’、‘回遊性を高めるまちなか空間の整備’を実現するため、市民が安全・快適に道路を利用できるように、駅周辺の狭あい道路、駅と市役所・文化センターなどの各拠点間のネットワークの構築、医療福祉と連携した回遊性向上のための生活道路の整備を図る。	【基幹事業】 道路：東口駅前広場、都市計画道路常陸大宮駅西口通り線（西口駅前広場含む）、市道11219号線、市道11220号線、市道10177号線、市道10178号線、市道10179号線、市道10195号線、市道10181号線、市道10184号線、市道10187号線、市道10190号線、市道10193号線 高質空間形成施設：都市計画道路常陸大宮駅西口通り線（西口駅前広場含む）、市道11219号線、市道11220号線、市道10177号線、市道10178・10179号線、市道10195号線、市道10181号線、市道10184号線、市道10187号線、市道10190号線、市道10193号線 【関連事業】 街路事業：都市計画道路大宮停車場線
■新たな交流拠点の創出による交流人口の増加 立地適正化計画の都市機能誘導区域において構ずる施策「常陸大宮駅周辺の整備・活性化による拠点性の向上」の方向性に基づき、‘常陸大宮駅西側における交流拠点施設の整備’、‘回遊性を高めるまちなか空間の整備’を実現するため、駅西口市有地に子育て支援・多世代交流の場、健康づくりの一貫としてのヘルスロードの拠点となるような公園を整備し、交流人口の増加を図る。	【基幹事業】 常陸大宮駅西交流拠点 高次都市施設：西口駅前広場観光交流センター 【提案事業】 まちづくり活動推進事業
その他	
【まちづくりの住民参加】 ・志村大宮病院 駅周辺に立地する「志村大宮病院」は、1951年に開院して以来、長い間、地域利用の核を担うとともに、空き店舗を活用したカフェの運営やフリースペースの整備、まちづくり研究会の開催などの様々な取組・イベントを通して地域の活性化に取り組んでいる。また、「全世代・全員活躍型『生涯活躍のまち』」（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部）の「医療法人地域リハビリ連携型」の先行事例として取り上げられている。 ・NPO法人あきない組 「NPO法人あきない組」は、イベント事業などを通して、常陸大宮市中心商店街の活性化を目的として活動している。 ハロウィンスタンプラリー、市内介護施設内での移動販売、あきない祭の開催、常陸大宮駅イルミネーション（キラキラタウン☆ひたちおみや）への参加、空き店舗を活用したシャッターアートプロジェクト等を開催している。	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費		6,426	交付限度額		3,213	国費率		0.5	(金額の単位は百万円)						
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B／C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		東口駅前広場	常陸大宮市	直	駅前広場 :1,820㎡	3	11	3	8	357	46			46	－
道路		都市計画道路常陸大宮駅 東西自由通路線	常陸大宮市	直	自由通路 :70m	3	7	3	7	1,957	1,873			1,873	－
道路		都市計画道路常陸大宮駅西口通り線 (西口駅前広場含む)	常陸大宮市	直	道路:649.3m 駅前広場: 4,890㎡	3	13	3	8	1,545	595			595	－
道路		市道11218号線(東口バスロータリー)	常陸大宮市	直	1,200㎡	3	5	3	5	157	152			152	－
道路		市道11219号線	常陸大宮市	直	191.8m	3	3	3	3	92	92			92	－
道路		市道11220号線	常陸大宮市	直	110.9m	3	8	3	8	146	145			145	－
道路		市道10177号線	常陸大宮市	直	354.8m	3	12	3	8	316	78			78	－
道路		市道10178号線、市道10179号線	常陸大宮市	直	240.4m	3	9	3	8	345	333			333	－
道路		市道10195号線	常陸大宮市	直	342m	3	11	3	8	620	424			424	－
道路		市道10181号線	常陸大宮市	直	209.7m	3	8	3	8	341	322			322	－
道路		市道10184号線	常陸大宮市	直	78.8m	3	8	3	8	39	39			39	－
道路		市道10187号線	常陸大宮市	直	209m	3	10	3	8	184	75			75	－
道路		市道10190号線	常陸大宮市	直	107.9m	3	9	3	8	91	82			82	－
道路		市道10193号線	常陸大宮市	直	305.7m	3	13	3	8	139	3			3	－
公園		常陸大宮駅西交流拠点	常陸大宮市	直	7,500㎡	4	8	4	8	2,130	1,942			1,942	－
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設	広場	ポケットパーク	常陸大宮市	直	334㎡	3	6	3	6	13	13			13	
地域生活基盤施設	駐輪場	東口駐輪場	常陸大宮市	直	160㎡	3	11	3	8	63	7			7	
地域生活基盤施設	駐輪場	西口駐輪場	常陸大宮市	直	350㎡	3	11	3	8	74	11			11	
高質空間形成施設	照明施設	都市計画道路常陸大宮駅西口通り線(西口駅前 広場含む)、市道11219号線、市道11220号線、市 道10177号線、市道10178号線、市道10179号線、 市道10195号線、市道10181号線、市道10184号 線、市道10187号線、市道10190号線、市道10193 号線	常陸大宮市	直	144基	3	13	3	8	409	163			163	
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター	西口駅前広場観光交流センター	常陸大宮市	直	175㎡	4	11	6	8	991	21			21	
	テレワーク拠点施設														
	賑わい・交流創出施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
基幹的誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
こどもまんなかまちづくり事業															
合計										10,009	6,416	0	0	6,416	

提案事業

0	10	...	B
---	----	-----	---

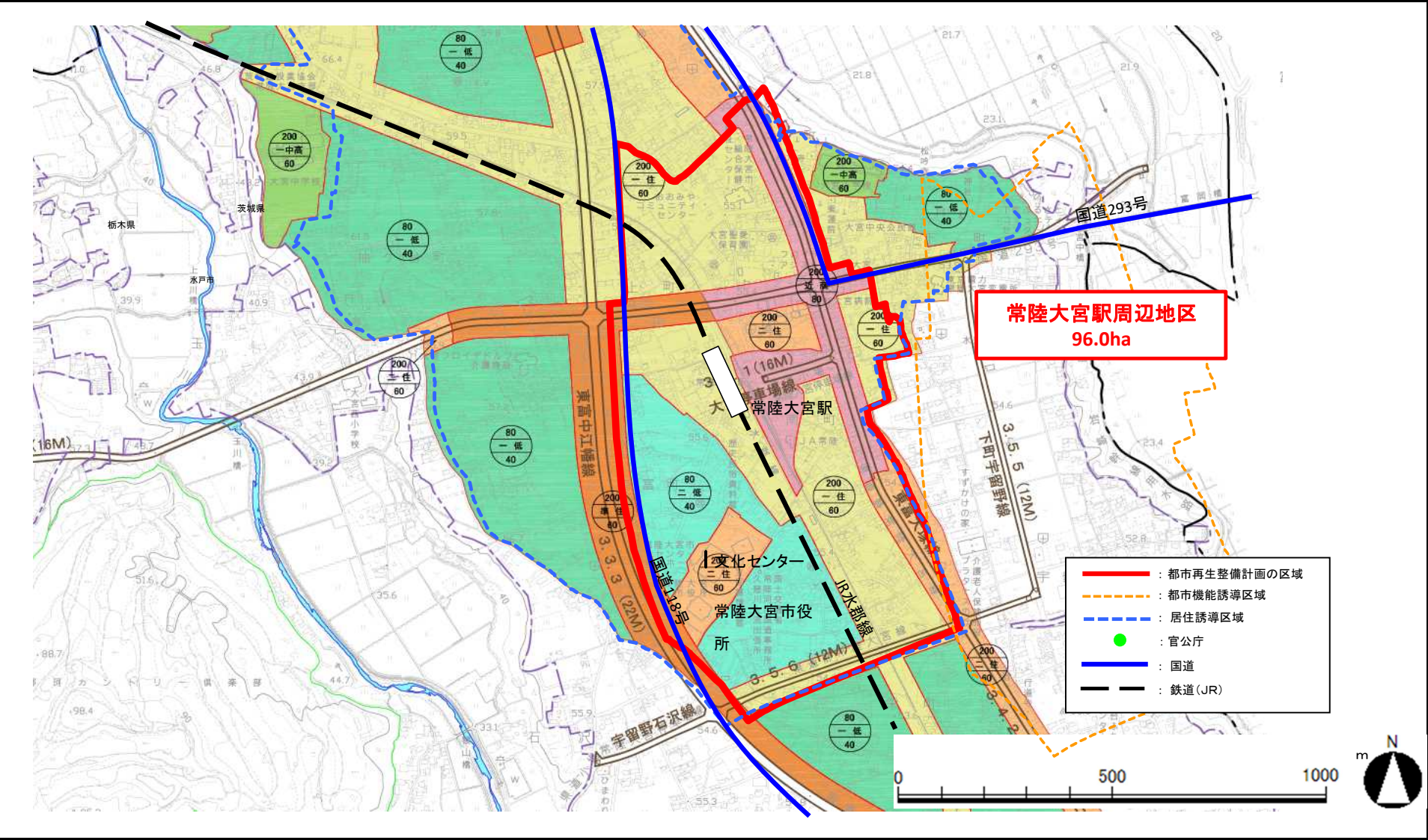
(参考)都市構造再編集中支援関連事業

0

(参考) 関連事業

419

常陸大宮駅周辺地区(茨城県常陸大宮市)	面積	96.0 ha	区域	南町, 上町, 中富町の一部, 下町の一部, 北町の一部, 栄町の一部
---------------------	----	---------	----	-------------------------------------



常陸大宮駅周辺地区(茨城県常陸大宮市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	■交通結節点の強化による駅を中心としたまちづくり	代表的な指標	市の暮らし満足度割合 (%)	63.1	(R1 年度)	→	64.3	(R8 年度)
	■駅周辺の道路整備によるアクセス向上		駅周辺の渋滞車両数 (台/h)	39	(R2 年度)	→	20	(R8 年度)
	■新たな交流拠点の創出による交流人口の増加		駅周辺における交流人口の増加 人/12h	164	(R2 年度)	→	262	(R8 年度)

